



# 福岡県立小倉南高等学校



鍛え、ほめ、  
可能性を伸ばし

親創自校  
愛造自主  
訓

材・ザンクプランで  
進路実現をめざす

## 南高が目指す学校像

歴史と伝統、南高PRIDEを継承し、志を高く揚げ、自己実現をめざす、心身ともに健全で自他を尊重する生徒の育成を推進する。また、急激に変化する時代の中で、本質を究められる学力を培い、信頼度の高い学校文化を構築する。

### AP:アドミッションポリシー

#### みずから考える

- ◆ 何事にも意欲的・主体的・協働的に取り組む生徒
- ◆ 希望進路実現に向け努力できる生徒
- ◆ 誰に対しても優しく、いじめや暴力などを許さない生徒

### CP:カリキュラムポリシー

#### なかまと伸びる

- ◆ 他者と協働した探究的な学びによる「思考力・判断力・表現力」の育成
- ◆ 課題解決に生かす教科等横断的な学び
- ◆ 互いの良さや可能性を発揮できる人権尊重の精神の涵養

### DP:ディプロマポリシー

#### みらいを広げる

- ◆ 変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く力
- ◆ 学ぶことと自己の将来とのつながりを見通す力
- ◆ 持続可能な社会の作り手となることができる力

## ～「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取り組み～ 令和3年度の教育重点目標

- 学校の新しい生活様式を踏まえたうえで**ICTも活用しながら**、様々な体験活動や他者と協働した探究的な学びの機会を設定し「思考力・判断力・表現力」を高める。

## 令和3年度 ICT活用実践事例



○実験のデータ処理（化学基礎）  
Classroomで配信された表計算ソフトのファイルに、実験で測定した値を入力し、食酢の濃度を計算する生徒



○オンラインスピーキング  
PC教室のPCを活用し、オンラインで海外のネイティブスピーカーのレッスンを受ける生徒



○オンラインスピーキング  
Chromebookを活用し、オンラインで海外のネイティブスピーカーのレッスンを受ける生徒



○南高de「折々のことば」コンテスト  
寸劇とスライドショーを組み合わせたプレゼンテーションを行う生徒



○南薫祭（文化祭）クラス展示  
北九州市の未来の気温予想をスライドショーを用いて説明する生徒



○外務省「高校講座」  
Zoomを活用し、在グリチバ総領事館の主席領事に質問をする生徒



○生徒総会  
Zoomを活用し、各教室の生徒に今年度の役員を紹介する生徒

## 成果

- ICTを活用することで、生徒が主体的に活動する場面が増えた。主体的に活動することで、「思考力・判断力・表現力」の向上につながっている。
- 外国にいる相手との対話など、貴重な体験をすることができた。